

電気工事科 訓練の流れ

入校

訓練ステップ1

電気の基礎



電気の基礎(学科・各種工具の使い方)

電工ナイフやペンチなどの各種工具の正しい使い方を学びます。

訓練ステップ2

電気工事作業

(ケーブル工事・金属管工事等)

制御作業

(シーケンス制御等)

機器試験

(導通試験・絶縁抵抗試験等)



電気工事作業

各種工事の施工から通電試験までを習得します。



制御作業

リレーシーケンス制御の基礎を習得します。



測定試験作業

各種測定器の使い方を習得します。

訓練ステップ3

応用実習



応用実習

図面を基に配線作業を行うなど、より実践的な実習に取り組んでいきます。

就職活動

修了

就職

取得できる資格

第二種電気工事士、低圧電気取扱特別教育

取得を目指す資格

第一種電気工事士

二級電気工事施工管理技士(修了後4か月の実務経験が必要)

入校に必要な費用

入校選考料 1,700円

教科書代 約17,000円

作業服代 約12,000円

授業料 年間118,800円

その他、事故等に際する損害保険等の自己負担が生じる場合があります。会費は定款する場合があります。

主な就職先

電気工事会社、電気設備保守管理会社、配電盤等製造会社、計装工事会社、
電気施工管理会社、弱電設備会社等

会社規模

3人以下から300人以上まで様々

求人倍率

約10倍

就職率

ほぼ100%

初任給

20万円前後

※当センターで貸出すタブレット等により受講できるオンライン訓練を一部のカリキュラムで実施する予定です。(原則)ご自宅のインターネット環境を利用)